

日本福祉大学応募書類作成方法

日本福祉大学福祉経営学部

【提出書類】

以下の書類を提出してください。該当がないものは「該当なし」と記載をお願いします。

助手応募の際は、⑤、⑦～⑨の提出は任意です。

- ①「履歴書」(様式 1)
- ②「教育研究業績書 (研究関連事項)」(様式 2)
- ③「教育研究業績書 (教育能力関連事項)」(様式 3)
- ④「教育研究業績書 (職務実績関連事項)」(様式 4)
- ⑤「担当科目及び担当可能科目一覧」(様式 5)
- ⑥「教員に関する調書 (社会福祉士指定科目)」(様式 7-1, 様式 7-2)
- ⑦「教員に関する調書 (精神保健福祉士指定科目)」(様式 7-3, 様式 7-4) <該当者のみ>
- ⑧「主要論文要旨」(様式 8-1, 8-2, 8-3)
- ⑨「主要論文現物」(コピー又は抜き刷りでも可)
- ⑩「学位記」の写し
- ⑪「社会福祉士登録証」<保有者のみ>または「社会福祉士実習演習担当教員講習会修了証」<教員要件「エ」の場合>の写し
- ⑫志望理由書 (様式自由 1,000 字程度)

【記入上の留意点】

1. 全書類共通

- ①年月は、すべて西暦で表記してください。
- ②年齢は、採用予定年月日時点での満期年齢を記入してください。

2. 「履歴書」(様式 1)

<学歴>

- ①高等学校および同等以上と認められる学校の卒業以上の学歴をすべて記入し、最終学歴については所定欄に記入してください。
- ②大学院(新制)の博士課程を出て、博士号を取得していない場合の学歴は、「博士課程(後期課程)中途退学」、「博士課程(後期課程)単位取得退学」、「博士課程(後期課程)満期退学(学修)」のいずれかを記入してください。
- ③大学院(新制)の博士課程を出ると同時に博士号を取得した場合(課程博士)は、「博士課程(後期課程)修了」と記入してください。
- ④外国留学(3ヶ月以上)については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。

<職歴>

- ①各職歴について、期間を明確に記入し、現職については「現在に至る」と明記してください。
- ②大学等に専任として就任後の非常勤講師等担当については記入しないでください。
- ③担当科目名等の詳細は、「担当科目及び担当可能科目一覧」(様式 5)に記入してください。

3. 「教育研究業績書(研究関連事項)」(様式 2)

<著書、学術論文等の名称>

- ①編著書、学術論文及び学会発表等の主要な業績について、この順に区分し、それぞれ年月日順(過去→現在)に番号を付して記入してください。

<単著・共著の別>

- ①1冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても共著としてください。

②共著の場合で本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記してください（例：共同研究につき本人担当部分抽出不可能）。

＜発行又は発表の年月＞

- ①学会誌等において発表予定のものについては、その旨を明記してください。
- ②投稿予定のものは含めないでください。

＜発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称＞

- ①発表学会誌等は、名称の他、巻、号等まで明記してください。
- ②学位論文については、その旨明確になるよう記述してください。

＜概要＞

- ①「査読審査」有無を記載し、それぞれの業績概要及び頁数について 200 字以内で記述してください。
- ②共著の場合は、本人の担当部分の概要及び掲載頁（例 p〇～p〇）を明記し、また、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該編著書、学術論文等に記載された順に記述してください。

4. 「教育研究業績書（教育能力関連事項）」（様式 3）

＜教育方法の実践例＞

- ①授業内容、方法に関してどのような工夫を行い、どのような成果をあげたか簡潔に記述してください。
- ②必要に応じて成果物（作成教材等）を添付してください。

＜作成した教科書、教材＞

- ①テキスト作成等がありましたら記載してください。必要に応じて成果物を添付してください。

＜教育上の能力に関する大学等の評価＞

- ①教育上、大学等から評価を受けたものがありましたら記載してください。

EX：授業運営、効果的な教育実践などへの評価

＜実務の経験を有する者についての特記事項＞

- ①学生指導についての取り組み、大学等での管理運営業務等の実績がある場合は記述してください。

5. 「教育研究業績書（職務実績関連事項）」（様式 4）

＜資格、免許＞

- ①記載すべき資格・免許等がある場合には、取得年月を記載してください。
- ②取得した資格・免許等について説明が必要な場合には、「概要」欄に記載してください。

＜特許等＞

- ①取得年月を記載してください。
- ②「概要」欄に取得した特許についての概要を記載してください。

＜実務の経験を有する者についての特記事項＞

- ①実務経験上、特筆教育上、大学等から評価を受けたものがありましたら記載してください。

EX：授業運営、効果的な教育実践などへの評価

6. 「担当科目及び担当可能科目一覧」（様式 5）

- ①機関名（大学学部、大学院研究科等）、任用形態（専任、非常勤等）、担当科目、担当期間（現職については「現在に至る」）を明確に記述してください。
- ②大学等に専任として就任後の非常勤講師等担当については記述しないでください。

7. 「社会福祉士指定科目（実習・演習）教員に関する調書」（様式 7-1, 7-2）

「精神保健福祉士指定科目（実習・演習）教員に関する調書」（様式 7-3, 7-4）

- ①社会福祉士指定科目の演習・実習・巡回指導に関する教員資格要件について記載してください。
- ②精神保健福祉士指定科目につきましては、該当者のみ記載してください。

8. 「主要論文要旨」（様式 8-1, 8-2, 8-3）

- ①主要論文 3 点の要旨をそれぞれ 1000 字程度で記載してください。

■問合せ先：日本福祉大学通信教育部事務室（0569-87-2932／渡邊）

(様式2)

教育研究業績書

年 月 日

氏名

印

研究業績等に関する事項

研究分野

研究内容のキーワード

著書、学術論文等の名称	単著 ・共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又 は発表学会等の名称	概 要 (査読審査の有無を明示のこと)
(著書) 1. 2. 3.				
(研究論文) 1. 2. 3.				
(学会発表) 1. 2. 3.				
(その他業績) 1. 2. 3.				
(社会的活動) 1. 2. 3.				

(様式3)

教育研究業績書

年 月 日

氏名

印

教育上の能力に関する事項

教育実績・計画に関する事項	年 月	概 要
1. 教育方法の実践例 ※必要に応じて成果物を添付		
2. 作成した教科書、教材 ※必要に応じて成果物を添付		
3. 教育上の能力に関する大学 等の評価		
4. 実務の経験を有する者につ いての特記事項		
5. その他		

(様式4)

教育研究業績書

年 月 日

氏名

印

職務上の実績に関する事項

事項	年月	概要
1. 資格、免許		
2. 特許等		
3. 実務の経験を有する者についての特記事項		
4. その他		

(様式5)

担当科目及び担当可能科目一覧

年 月 日

氏名

印

<担当科目>

機関名 (大学学部名等)・職位	担 当 科 目	担 当 期 間
<p><担当可能科目></p> <p>※自身の研究分野に基づき担当可能な 科目名又は分野を記入のこと</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	

(様式 7-1)

【社会福祉士指定科目(実習・演習)】 教員に関する調書

大学等名	日本福祉大学			
氏名		性別		
生年月日	年齢 (歳)			
最終学歴 (学部、学科、専攻)				
担当科目	ソーシャルワーク演習			
教員資格要件	指針該当番号		4 - (3) - ア - () ・非該当	
	社会福祉士実習演習担当教員講習会		1. 修了 (修了年月: 年 月) 2. 未修了	
	教育歴・職歴	名称	教育内容又は業務内容	年 月
	合 計			
	資格・免許・学位	名称	取得機関	取得年月日
担当予定科目に関する 研究発表又は論文 (主なもの)	名称	年 月		

(注1) 実習演習担当教員ごとに作成すること。

(注2) 社会福祉士実習演習担当教員講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

(注3) 「資格・免許・学位」欄に記載した資格等については、当該資格証等の写しを添付すること。

(注4) 実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定について」(昭和63年2月12日付け社庶第29号)を参照のこと。

(様式 7-2)

【社会福祉士指定科目(実習・演習)】 教員に関する調書

大学等名	日本福祉大学			
氏名		性別		
生年月日	年齢 (歳)			
最終学歴 (学部、学科、専攻)				
担当科目	ソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習			
教員資格要件	指針該当番号		4 - (3) - イ - () ・ 非該当	
	社会福祉士実習演習担当教員講習会		1. 修了 (修了年月: 年 月) 2. 未修了	
	教育歴・職歴	名称	教育内容又は業務内容	年 月
	合 計			
	資格・免許・学位	名称	取得機関	取得年月日
担当予定科目に関する 研究発表又は論文 (主なもの)	名 称		年 月	

(注1) 実習演習担当教員ごとに作成すること。

(注2) 社会福祉士実習演習担当教員講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

(注3) 「資格・免許・学位」欄に記載した資格等については、当該資格証等の写しを添付すること。

(注4) 実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定について」(昭和63年2月12日付け社庶第29号)を参照のこと。

【精神保健福祉士指定科目(実習・演習)】教員に関する調書

大学等名	日本福祉大学			
氏名		性別		
生年月日	年齢 (歳)			
最終学歴 (学部、学科、専攻)				
担当科目	ソーシャルワーク演習 (精神)			
教員資格要件	指針該当番号	4 - (3) - ア - () ・ 非該当		
	精神保健福祉士実習演習担当教員講習会	1. 修了 (修了年月: 年 月) 2. 未修了		
	教育歴・職歴	名称	教育内容又は業務内容	年 月
		合計		
	資格・免許・学位	名称	取得機関	取得年月日
担当予定科目に関する 研究発表又は論文 (主なもの)	名称	年 月		

(注 1) 実習演習担当教員ごとに作成すること。

(注 2) 精神保健福祉士実習演習担当教員講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

(注 3) 「資格・免許・学位」欄に記載した資格等については、当該資格証等の写しを添付すること。

(注 4) 実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定について」(昭和 63 年 2 月 12 日付け社庶第 29 号) を参照のこと。

【精神保健福祉士指定科目(実習・演習)】教員に関する調書

大学等名	日本福祉大学			
氏名		性別		
生年月日	年齢 (歳)			
最終学歴 (学部、学科、専攻)				
担当科目	ソーシャルワーク実習指導(精神)及びソーシャルワーク実習(精神)			
教員資格要件	指針該当番号	4 - (3) - イ - () ・ 非該当		
	精神保健福祉士実習演習担当教員講習会	1. 修了 (修了年月: 年 月) 2. 未修了		
	教育歴・職歴	名称	教育内容又は業務内容	年 月
		合 計		
	資格・免許・学位	名称	取得機関	取得年月日
担当予定科目に関する 研究発表又は論文 (主なもの)	名 称	年 月		

(注1) 実習演習担当教員ごとに作成すること。

(注2) 精神保健福祉士実習演習担当教員講習会を修了した者については、当該講習会の修了証の写しを添付すること。

(注3) 「資格・免許・学位」欄に記載した資格等については、当該資格証等の写しを添付すること。

(注4) 実務経験の対象となる業務は、「指定施設における業務の範囲等及び介護福祉士試験の受験資格の認定について」(昭和63年2月12日付け社庶第29号)を参照のこと。

(様式 8-1)

主要論文要旨

著書・学术论文等の名称	教育研究業績書記載論文 NO ()
-------------	-------------------------------

<要旨>

主要論文要旨

著書・学术论文等の名称	教育研究業績書記載論文 NO ()
-------------	-------------------------------

<要旨>

主要論文要旨

著書・学術論文等の名称	教育研究業績書記載論文 NO ()
-------------	-------------------------------

<要旨>